



令和4年度 岡山 ESD プロジェクト ユース活動支援助成金 募集要項

1. 趣旨

岡山 ESD プロジェクトの重点取組の1つである「ユース・人材育成」の一環として、助成金を交付します。本助成金は、岡山地域において持続可能な社会の実現に向けて活動するユース（若者）が、国内外の先進事例の調査や、研修等に参加することを通して更なる研鑽を積み、所属団体の活動の進展や、地域における ESD（持続可能な開発のための教育）を推進し SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けたアクションを促進することを目的としています。

2. 助成対象者

岡山 ESD プロジェクト参加登録団体（別添1参照）、または新規に登録を希望する団体に所属する18歳～35歳の者（高等学校等に就学中の者は除く）。

※ 社会の担い手としての自覚を持ち、岡山地域における ESD の推進や SDGs の達成に貢献する意欲の高い人を対象としています。

3. 助成対象事業

(A) 国内外における ESD や SDGs 推進に向けた先進事例の調査に関する事業

(B) 国内外における ESD や SDGs 推進に向けた研修等（会議、ワークショップ等を含む）への参加に関する事業

4. 助成対象経費

助成金の交付対象と認める経費は、以下のものとします。

(1) 旅 費（交通費）：調査や研修先への移動のために必要な交通費など

(2) 宿泊費（1日当たり13,000円を上限とする）

(3) 日当（食費等として1日当たり2,600円を上限とする）

(4) 会議等参加負担金：研修、会議、ワークショップ等の参加費

(5) 消耗品：調査や研修に直接必要な事務消耗品購入費（ただしデジタルカメラなど汎用性のあるものは対象外です）

(6) 印刷製本費：調査や研修に直接必要な資料コピー代等

(7) その他：上記以外の協議会会長が特に認める経費

5. 募集期間

前期募集

令和4年6月1日（水）～7月15日（金）17時 <必着>

後期募集

令和4年10月17日（月）～11月18日（金）17時 <必着>

6. 助成金額

原則として、

- (1) 国内における調査および研修等への参加の場合、1事業あたり10万円を上限とします。
(但し、申請者が1名の場合、1事業あたり5万円を上限とします。)
- (2) 海外における調査および研修等への参加の場合、1事業あたり20万円を上限とします。
(但し、申請者が1名の場合、1事業あたり10万円を上限とします。)

7. 助成対象期間

前期募集

令和4年8月1日（月）～令和5年2月28日（火）（単年度事業）

後期募集

令和4年12月1日（木）～令和5年2月28日（火）（単年度事業）

8. 応募方法

以下の書類を e-mail、郵送または持参にて事務局（岡山市 SDGs・ESD 推進課）に提出してください。

- ・ 助成金交付申請書（様式第1号）
- ・ 事業計画書（様式第2号）
- ・ 事業予算書（様式第3号）

※ 1団体から複数の事業を申請することが可能です。その際には各事業についてそれぞれ、様式第1号、2号、3号にご記入のうえご提出ください。

※ 1団体から（1）国内および（2）海外の双方に申請することも可能です。

※ 1事業に複数人申請する際には、様式第2号に各申請者の情報をご記入ください。

※ 書類作成の際には、必ず、所属団体の指導者の協力を仰いでください。

※ 単年度中に同じ人が2事業以上申請することはできません。

9. 助成金説明会

本助成金の説明会を下記の日程で開催します。

前期説明会

日時：令和4年6月20日（月）18:00～19:00

場所：岡山市役所本庁舎1階多目的ルーム（岡山市北区大供1-1-1）

後期説明会

日時：未定

場所：未定（岡山市北区大供1-1-1）

※ 説明会終了後、希望に応じて個別に相談する時間を設けます。

10. ヒアリング

ご応募いただいた後、各申請事業について事務局によるヒアリングを実施します。

※ ヒアリングの日程は、申請者と調整します。

11. 審査

ヒアリングの内容も踏まえ、申請書をもとに審査会にて評価し、助成額を含めて助成の可否を決定し、その後結果を通知します。

12. 助成金の交付決定

助成金の交付が決定した申請者へは、助成金交付決定通知書（様式第 4 号）、不交付の場合は、助成金不交付決定通知書（様式第 5 号）により、郵送で通知します。

※ 助成金の交付が決定した事業等を中止または廃止するときは、変更・中止（廃止）承認申請書（様式第 6 号）を提出し、協議会会長の承認を得ること。

※ 助成金の交付が決定した事業等が予定の期間内に完了しない、または遂行が困難となった場合には、速やかに報告して指示を受けること。

13. 助成金の交付

原則、事前払いを行います。支払日等については、後日事務局よりご連絡いたします。また、事業報告後に精算を行います。

14. 事業報告

(1) 事業の実施後 2 か月以内に、以下の書類を事務局に提出してください。（但し、最終報告締め切り日を令和 5 年 3 月 31 日とする。）

(ア) 助成金事業実績報告書（様式第 7 号）

(イ) 事業報告書（様式第 8 号）

(ウ) 収支決算書（様式第 9 号）

① 領収書のコピー（1 部）を提出してください。

② 領収書の宛先は、必ず申請者名または所属団体名を記入してください。

③ 領収書の提出がない支出は助成対象外となります。ただし日当の領収書は不要です。

(エ) その他

関連資料等があれば、コピーを提出してください。

※ 虚偽の報告等があった場合、助成金の交付決定を取り消すことがあります。

※ 報告書の提出がない場合には、助成金の交付決定を取り消します。

(2) 事業の実施を通じて得た知識や経験を、参加団体の活動に活かすとともに以下のような機会を通じて広く発信することを必須とします。発信方法等の詳細については事務局と相談のうえ決定します。

① 「おokayama ESD なび」への原稿の掲載 <必須>

（参考：<http://www.okayama-tbox.jp/esd/pages/8322>）

② 「ESD カフェ×SDGs シリーズ」

岡山 ESD 推進協議会とアスエコが共催で毎月開催している対話の場における情報発信

※情報発信にとどまらず、岡山 ESD プロジェクトのユース・メンバーとして、岡山地域における ESD や SDGs に向けた事業やイベント等の企画・実施に積極的に参加してください。

【問い合わせ・申請書等の提出先】

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目 1-1

岡山 ESD 推進協議会事務局（岡山市 SDGs・ESD 推進課内）

電話：086-803-1351 FAX:086-803-1777

電子メール：esd@city.okayama.lg.jp